

統計書



昭和53年 人口編

世田谷区

昭和53年統計書正誤表 (総合編)

頁	表	表 頭	表 側	誤	正
		(数字で見た世田谷)	電話加入数	266,918台	269,918台
		(統計表目次)	都市施設 第6表	照明灯現況	照明灯現況
5	2	千分比(‰)	市 部	337.54	337.55
15	3	総 額	公衆衛生費	134,139	1,134,139
	〃	当初予算額	〃	134,139	1,134,139
22	12	総数 納税者数	総数	289,566	289,564
	〃	〃 調定額	〃	49,967,213	49,966,828
	〃	特別徴収 納税者数	〃	212,050	212,048
	〃	〃 調定額	〃	35,456,161	35,455,776
	〃	総数 納税者数	弦巻4丁目	1,299	1,199
25	〃	〃 〃	砧地区	69,994	69,992
	〃	〃 調定額	〃	11,972,517	11,972,132
	〃	特別徴収 納税者数	〃	51,087	51,085
	〃	〃 調定額	〃	8,377,245	8,376,860
	〃	住民1人当り平均負担額	船橋1丁目	4,711	55,735
	〃	〃	船橋2丁目	1,510	48,107
	〃	特別徴収 調定額	粕谷3丁目	157,089	157,088
28	16	住民税負担額 昭和49年度	墨田区	6,645,158	6,444,158
	〃	〃 〃	目黒区	12,457,894	12,457,895
	〃	〃 〃	豊島区	9,389,688	9,389,668
	〃	〃 〃	北 区	9,337,402	9,377,402
	〃	〃 昭和50年度	郡 部	1,883,085	1,838,085
	〃	〃 〃	西多摩郡	1,883,085	1,838,085
31	2	単身者世帯 傷病障害世帯	世帯主が働いている世帯	439	442
58		(左上部に追加)	記入)		所得
62		(左上部を抹消)		所得	
75	5	総数	昭和53年	7,991	7,894
80	20	〃	〃	8	4
89	1	昭和41年	産業大分類	従業者所	従業者数

頁	表	表 頭	表 側	誤	正
98	16	卸売業 商店数	荒川	1,752	1,572
108	17	木 造 床面積	昭和51年	11,384,311	11,348,311
118	6	衆議院議員選挙	区分	51.12.3	51.12.5
128	4	昭和49年 乗車人員	総数	327,439	327,739
	〃	〃 〃	田園都市線	59,751	60,051
130	5		(頭注)	昭和52年	昭和48~52年
	〃		(表側頭)	区 分	年次・区分
136	4	恐喝	昭和49年	47	74
	〃	その他の刑法犯	〃	136	126
144	3	来宮荘 利用者数	昭和52年度	2,604	2,603
145	6	昼間利用者数	〃	74,935	74,937
146	8	精薄 総数	〃	1,875	603
	〃	〃 〃	日帰り	1,814	542
149	17	総数	昭和51年度	133,222	133,062
	〃	温水プール	2月	8,259	8,295
[人 口 編]					
24	4	41歳	奥沢3丁目	85	58
36	〃	60歳	奥沢6丁目	77	17
47	〃	70歳	粕谷2丁目	17	7
63	6	昭和50年 世帯数	北沢5丁目	2,520	2,500
67	7	{国名	(追加記入)		アフガニスタ
	〃	{昭和53年	(〃) アフガニスタン}		ン 1
71	8	男 自然動態 増減	下馬3丁目	21	12
	〃	女 社会動態 〃	野沢2丁目	△ 28	△ 29
81	13	昭和45年	江東区	355,873	355,835

ま え が き

この統計書は世田谷区の人口に関する基礎的統計資料を収録し、区勢の現況と推移を紹介するものです。

今日、社会、経済情勢の多様化につれて、これに対応するための基礎資料として統計に対する期待と需要はかつてなく増大しております。本書がヒューマン都市世田谷の町づくりと区民生活向上のために、各種行政施策の参考となり、また広く区民各位、企業、学校等にご活用いただければ幸いです。

編集にあたっては、出来るかぎり最新の資料をとり入れ内容の充実につとめました。が、不十分な点も多いこととしますので、今後とも利用者各位のご指導とご助言をお願いいたします。

なお、国勢調査人口は「昭和50年国勢調査報告書」を、財政、社会福祉、教育など、他の分野に関する統計資料については別冊の「総合編」をご利用下さい。

最後に、本書の編集にあたり資料の提供に格別のご協力をいただきました関係各位に心から感謝いたします。

昭和54年3月

東京都世田谷区長

大 場 啓 二

凡 例

- § 資料 本書は関係官公庁の提供による資料と当区各部課の調査収集した資料からなり、その出所については脚注に掲げた。当区分の住民基本台帳による各表については外国人を含んでいない。外国人登録者数は別に掲げた。
- § 時 昭和52年の資料を主として収録した。「一年」とあるのは、暦年（1月から12月まで）、「一年一月一日」とあるのは、その調査日現在を示す。
- § 地域 特にことわりのないかぎり世田谷区を区域とするものであるが、必要に応じて東京都等の資料も掲載した。
- § 数字のまとめ方
数字が単位に満たないものは四捨五入を原則としたので、総数と内訳の合計が一致しない場合もありうる。
- § 符号の用法
「—」；皆無または該当数字なし
「…」；資料なし（不詳、途中で分類の変わったものも含む）
「0」；単位未満
「△」；減少
- § 脚注 特に説明を要する個々の事項または調査方法、計算方法等については、脚注として記載した。
- § 本書の資料についての照会は

東京都世田谷区 区民部管理課統計係まで

電話 412-1111 内線 683～685

統計表目次

住民基本台帳による人口

	頁
第1表 人口の推移	3
第2表 東京都の世帯および人口	4
第3表 町丁別世帯および人口	5
第4表 町丁・年齢別人口	10
第5表 年齢・男女別人口	60
第6表 町丁・年次別世帯および人口	62
第7表 外国人登録者数	67
第8表 町丁別人口動態	68
第9表 月別人口動態	78
第10表 前住地別転入者数	79

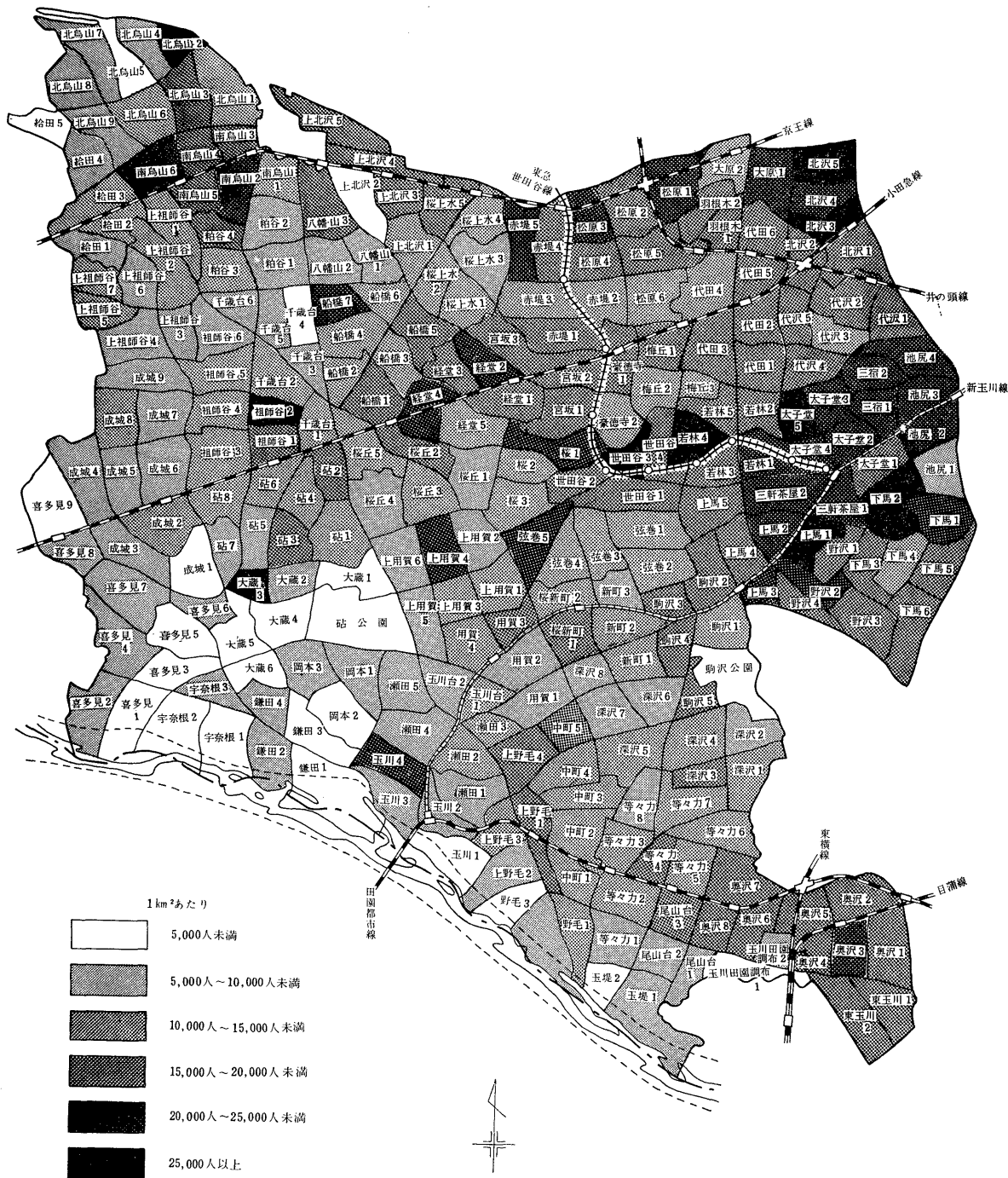
国勢調査

第11表 人口の推移	80
第12表 年齢（5歳階級）別人口の推移	80
第13表 東京都地域別人口の推移	81

統計図表目次

	頁
第1図 世田谷区人口密度分布	1
第2図 23区人口密度分布	2
第3図 年齢・男女別人口	61
第4図 月別人口動態	78

第1図 世田谷区人口密度分布



第2図 23区人口密度分布

